

令和5年度

産業労働部運営プログラム

令和5年8月
産業労働部

令和5年度 産業労働部施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

【 】…第4次山形県総合発展計画実施計画の施策番号

1 次代を担い地域を支える人材の育成・確保【1】

- (1) 学校教育の充実【1-1】
 - ① 社会の変化に対応して自立する力を伸ばす教育の充実
 - ② 高等教育、専門的職業教育の充実
- (2) 生涯を通じた多様な学びの機会の充実【1-2】
 - ③ 産業界や地域のニーズを踏まえた社会人の学び直しの促進
- (3) 若者の定着・回帰の促進【1-3】
 - ④ 子どもの頃からの地域への愛着や理解の醸成
 - ⑤ 県内就業の促進
- (4) 国内外の様々な人材の呼び込み【1-4】
 - ⑥ 移住・定住の促進
 - ⑦ 「関係人口」の創出・拡大
 - ⑧ 外国人材の受入れ拡大

2 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化【3】

- (5) IoTなどの先端技術の活用等による産業イノベーションの創出【3-1】
 - ⑨ 先端技術の活用等によるイノベーションの創出
 - ⑩ 成長期待分野におけるイノベーションの創出
 - ⑪ イノベーション創出のための環境づくり
 - ⑫ 新たな事業の創出をけん引する人材の育成・確保
 - ⑬ 起業家・スタートアップ企業の創出
- (6) 地域産業の振興・活性化と中小企業等の成長・発展【3-2】
 - ⑭ 競争力のあるものづくり産業群の形成
 - ⑮ 地域をマーケットとして雇用創出と所得循環を担う産業の振興
 - ⑯ 広域的なマーケットの開拓
 - ⑰ 企業の持続的発展に必要な人材の確保、円滑な事業承継の促進

3

県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

(7) 総合的な少子化対策の新展開【4-5】

- ⑱ 若い年齢での結婚の希望の実現を後押しする取組みの強化
- ⑲ 出生数増加の鍵となる若者の定着・回帰の促進【⑤の再掲】
- ⑳ 子育てと仕事の両立に向けた取組みの強化

(8) 県民誰もが個性や能力を発揮し、活躍できる環境の整備【4-6】

- ㉑ 一人ひとりの多様な社会参加・就労の促進
- ㉒ 外国人の受入環境の整備
- ㉓ 多様な主体による社会的課題の解決に向けた取組みの促進
- ㉔ 働き方改革の推進

4

未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

(9) 国内外の活力を呼び込む多様で重層的な交通ネットワークの形成【5-2】

- ㉕ 国際ネットワークの形成促進

(10) 地域の特性を活かし暮らしを支える活力ある圏域の形成【5-4】

- ㉖ 魅力あるまちづくりの推進
- ㉗ 県を越えた交流連携の推進

令和5年度 産業労働部 主要事業

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 次代を担い地域を支える人材の育成・確保【1】

(1) 学校教育の充実【1-1】



施策の推進方向と主な取組み

① 社会の変化に対応して自立する力を伸ばす教育の充実

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><多様な自己実現やスタートアップに必要となる力の育成> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たなアイデアや意欲を持った若者が実際に事業を体験し、ノウハウを吸収することでビジネスプランを構築・磨き上げ、着実な起業に結び付けることが必要 ・A Iなどのデジタル技術を活用して新しい価値を生み出す企業との交流により、若者が起業家やデジタルものづくり人材へと成長する機会が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業ノウハウを習得する機会の提供を支援 ⇒民間が実施する起業家のマインドを醸成する取組みの側面支援を実施 ・A Iの基礎を学ぶ「やまがたA I部」と県内ものづくり企業との連携強化 ⇒「やまがたA I部」でA Iの基礎を学ぶ高校生による、ものづくり企業の視察やA I活用方法などを検討するワークショップ等の実施 ・やまがたA I部活動の拡大に対する支援の実施 ⇒「やまがたA I」部への参加高校増加に伴い、やまがたA I部を運営するコンソーシアムの事務局体制の強化及びコーチ企業の強化を促進する支援を実施
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
デジタルものづくり人材育成事業	4,791 (4,791)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「やまがたA I部」でA I技術の基礎を学ぶ高校生による、ものづくり企業の視察及びIT関連企業での実習や、ものづくり企業におけるA I活用方法などを検討するワークショップ等の実施	4
デジタル産業人材育成・県内回帰促進事業	6,000 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・「やまがたA I部」への参加校増加に伴うやまがたA I部運営コンソーシアムの事務局機能の強化及び新たなコーチ企業の確保に対する支援	4
計	10,791 (4,791)			

② 高等教育、専門的職業教育の充実

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><高等教育機関における高度で実践的・創造的な教育の展開> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IOTやAIなど先端技術を活用した生産性向上が求められているが、これらの技術に対応できるIT技術者の確保が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IT技術者の育成 ⇒産業技術短期大学校におけるIOTやAIなど先端技術に関する内容を取り入れた訓練カリキュラムの充実

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
デジタル人材育成スキルアップ事業	5,548 (18,501)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・今後必要なデジタル技術(IOT、AI、ビッグデータ等)を利活用できる人材を育成する研修の実施	4
卓越技能者等表彰事業費	187 (187)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・技能尊重の気運や技能水準の向上のため、優秀な技能者や職業能力開発に功労のあった者を表彰	4
産業技術短期大学校施設設備整備費	34,179 (31,637)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・産業技術短期大学校における実習機器の整備	4
産業技術短期大学校産業技術専攻科強化事業費	1,908 (1,908)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・産業技術短期大学校専攻科における、特定専門分野に係る企業等在職者向け訓練	4
職業能力開発校施設設備整備費	6,504 (9,866)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・職業能力開発校における実習機器の整備	4
向上訓練費	5,242 (5,242)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・山形職業能力開発専門校等において実施する民間企業の在職労働者を対象とした職業訓練の実施	4
地域連携技術力強化事業費	704 (1,077)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・産業技術短期大学校等において実施する民間企業の在職労働者を対象とした職業訓練の実施等	4
未来へつなぐものづくり技能振興事業費	4,200 (4,530)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・技能五輪・アビリンピック全国大会に出場する技能者の所属企業・団体等における技能向上訓練経費等への一部助成	4
ものづくり産業マネジメント人材育成事業費	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中小企業の経営者等を対象とした事業戦略やマネジメント理論等に関する研修の実施	4
成長分野参入人材育成事業費	6,092 (6,092)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・成長分野に進出する企業における生産効率と現場リーダーの資質向上を図る研修会の開催	4
職業能力開発協会費	55,567 (58,992)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・山形県職業能力開発協会の管理運営費に対する助成 ・技能検定の実施	4

産業技術短期大 学校の管理運営	269,378 (206,045)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県立産業技術短期大学校の管理運営、 入校生確保対策等	4
職業能力開発校 の管理運営	25,870 (19,505)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・職業能力開発専門校の管理運営等	4
技術者養成事業 費	6,040 (6,136)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内企業における高度技術者養成研 修の実施	4
計	422,729 (371,028)			

(2) 生涯を通じた多様な学びの機会の充実【1-2】



目標指標	職業訓練・自己啓発を行った者の割合（15歳以上）
	基準値（平成29年）：23.6% 直近値（平成29年）：23.6% 目標値（令和6年）：25.3%

施策の推進方向と主な取組み

③ 産業界や地域のニーズを踏まえた社会人の学び直しの促進

KPI	公共職業訓練（離職者訓練）の修了者における就職率					
	基準値（平成30年度）：68%					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	75%	75%	75%	75%	75%
	実績値	68.4%	67.1% (直近値)	—		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><多様な学び直しの機会の創出> (課題) ・離職者の就職を支援するため、民間訓練事業者を活用し様々な訓練をする一方、受講者の多い事務系の業種に対する求人が低調のため、受講者の就職率が伸び悩み</p> <p>(対応) ・多様な訓練の実施及び子育て等を機に離職した女性等の再就職に向けた離転職者訓練の充実 ・就職に有利な国家資格を取得可能なコースの新設</p> <p><企業による学び直しへの理解促進> (課題) ・自社の特性・強みを知る社内人材に新たなスキルや知識を習得させること（リスキリング）が重要であるが、県内企業における取組み機運は未成熟な状況</p> <p>(対応) ・経営者等へリスキリングへの取組みの重要性を啓発 ・取組みを促進するため、リスキリングに係る事業主負担を軽減</p> <p><次代のリーダー育成に向けた官民人材のリスキリング> (課題) ・多様化・複雑化する経営課題に対応し、将来にわたる持続的発展を実現するため、官民双方のリーダー育成、人材のスキルアップが必要</p> <p>(対応) ・次代の本県産業を担う官民の若手人材の育成 ⇒世界最先端の事業化の取組を現地で学ぶ研修の実施 ⇒本県産業の次代のビジョンを見据えた研修報告会の開催</p>
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
デジタル人材育成スキルアップ事業（再掲）	5,548 (18,501)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・今後必要なデジタル技術（IT、AI、ビッグデータ等）を利活用できる人材を育成する研修の実施	4
認定職業訓練施設助成事業費	69,330 (71,571)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・認定職業訓練施設の運営及び施設設備整備に対する支援	4
産業技術短期大学校施設設備整備費（再掲）	34,179 (31,637)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・産業技術短期大学校における実習機器の整備	4
産業技術短期大学校産業技術専攻科強化事業費（再掲）	1,908 (1,908)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・産業技術短期大学校専攻科における、特定専門分野に係る企業等在職者向け訓練	4
向上訓練費（再掲）	5,242 (5,242)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・山形職業能力開発専門校等において実施する民間企業の在職労働者を対象とした職業訓練の実施	4
離転職者職業訓練事業費	239,293 (242,354)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・離転職者の早期再就職や障がい者の就業を支援するための職業訓練の実施	4
就職氷河期世代技能検定手数料支援事業費	546 (1,820)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・就職氷河期世代の就業や雇用の安定を促進するため、非正規雇用労働者等が技能検定を受検する際の手数料を支援	4
ものづくり産業マネジメント人材育成事業費（再掲）	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中小企業の経営者等を対象とした事業戦略やマネジメント理論等に関する研修の実施	4
成長分野参入人材育成事業費（再掲）	6,092 (6,092)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・成長分野に進出する企業における生産効率と現場リーダーの資質向上を図る研修会の開催	4
産業人材リスキリング啓発・促進事業費	3,879 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・経営者等を対象としたリスキリングについての意識啓発セミナーの開催 ・厚生労働省の「人材開発支援助成金」と連動した研修受講に係る宿泊費等の助成	4
産業政策リーダー育成事業費	12,998 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・次代の本県産業を担う官民の若手人材を対象に世界最先端の事業化の取組みを現地で学ぶ研修の実施	4
産業技術短期大学校の管理運営（再掲）	269,378 (206,045)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県立産業技術短期大学校の管理運営、入校生確保対策等	4
職業能力開発校の管理運営（再掲）	25,870 (19,505)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・職業能力開発専門校の管理運営等	4

技術者養成事業 費（再掲）	6,040 (6,136)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 県内企業における高度技術者養成研 修の実施	4
計	681,613 (612,121)			

(3) 若者の定着・回帰の促進【1-3】



施策の推進方向と主な取組み

④ 子どもの頃からの地域への愛着や理解の醸成

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜児童生徒が地元の大人と関わりながら地域の魅力等について学ぶ機会の充実＞

（課題）

- ・ 大学等への進学予定者が県内企業や地域の産業情報に触れる機会が少なく、就職活動開始時に県内企業が候補先から外れることが懸念
- ・ デジタル技術を学ぶ高校生に対し、高校や進学先の卒業後の地元定着を促すことが必要

（対応）

- ・ 進学予定の高校生に対し、県内企業の魅力や地域で働く意義を伝え、地域の産業界で働く意識を醸成するため、進学校と連携し県内企業を知り、地域の産業を理解するための機会を創出
⇒ 高校生を対象とした企業経営者等による講演会などの開催
- ・ AI技術を学ぶ高校生を県内企業と結び付け、県内就職への意識を醸成
⇒ 「やまがたAI部」でAIの基礎を学ぶ高校生による、ものづくり企業の視察やAI活用方法などを検討するワークショップ等の実施（再掲）

＜児童生徒や保護者に向けた山形暮らしのポジティブな情報・イメージの発信＞

（課題）

- ・ 県内には、世界的又は全国的に有名な製品が数多くあるものの、子供たちは、身近で作られているこれらのモノについて、また、山形のモノづくりの魅力について学ぶ機会が少ない状況

（対応）

- ・ 情報発信の強化
⇒ 「ヤマガタものづくりガイドブック」の活用や、県立職業能力開発施設による出前授業・体験教室により、県内小中高生へ県内企業及びそこで実践されている生産技術の情報を発信

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
人材確保・生産性向上推進事業費	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みを推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	8

県立職業能力開発施設を活用した県内定着促進事業	3,051 (3,376)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中高生を対象に技術及び技能の魅力を伝える実践的な出前授業・体験教室を開催	8
デジタルものづくり人材育成事業（再掲）	4,791 (4,791)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「やまがたAⅠ部」でAⅠ技術の基礎を学ぶ高校生による、ものづくり企業の視察及びIT関連企業での実習や、ものづくり企業におけるAⅠ活用方法などを検討するワークショップ等の実施	9
デジタル産業人材育成・県内回帰促進事業（再掲）	6,000 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・「やまがたAⅠ部」への参加校増加に伴うやまがたAⅠ部運営コンソーシアムの事務局機能の強化及び新たなコーチ企業の確保に対する支援	9
次世代ものづくり人材育成促進事業費	6,036 (6,088)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・次世代のものづくりを担う小中学生向け県内企業啓発ガイドブックの作成や、ものづくり企業の人材育成に関するコーディネート	8
計	57,284 (58,608)			

⑤ 県内就業の促進

K P I	県内新規高卒者の県内就職割合					
	基準値（平成30年度）： 77.9%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	79.3%	80.0%	80.6%	81.3%	82.0%
	実績値	80.0% (R3.3月卒)	80.2% (R4.3月卒) (直近値)	—		
	県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合					
	基準値（平成30年度）： 36.1%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	37.4%	38.1%	38.7%	39.4%	40.0%
	実績値	37.4%	36.2%	33.4%		
	就職支援サイトのアクセス件数（セッション）					
	基準値（平成30年度）： 49,434件					
	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	
指標値	50,000件	50,500件	51,000件	51,500件	52,000件	
実績値	76,462件	103,116件	114,092件			

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜学生目線に立った訴求力のある情報の発信＞

（課題）

- ・ 県内企業において学生への訴求力のある情報発信が必要
- ・ 就職活動における重要性が増しているインターンシップについての情報発信が必要
- ・ 学生と年齢の近い若手社員から会社のリアルな情報を聞くことが重要
- ・ 県内で就職先を探す際の企業の検索方法や、自己分析の重要性等を学ぶ機会の提供が必要
- ・ 大学1・2年生など早い時期から企業とつながる機会が必要

（対応）

- ・ 山形県就職情報サイトでの情報発信の強化
⇒ 企業情報、求人情報やインターンシップ受入情報、先輩社員のインタビューなど発信情報の充実
- ・ 県内企業のインターンシップを紹介する学生向けセミナーの開催
- ・ 学生への訴求力が高い学生と県内企業の若手社員とのトークイベントを中心に事業を展開し、参加者を対象に企業訪問を実施
- ・ 女子学生を対象に、自分の学びを活かせる県内企業があることを知ってもらうため、学んだ知識を活かして県内企業で活躍する先輩達を、業種・職種別に紹介する「YAMAGATA みらい職種図鑑」を配布

＜県外進学者等に対する継続的な情報発信＞

（課題）

- ・ 県外の大学等に進学する学生に対し、県内企業の情報を発信することが必要

（対応）

- ・ 県外の大学等に進学した学生に対する就職ガイダンス等の情報発信のほか、県内企業の合同説明会を首都圏又はオンラインで実施

＜県内企業におけるインターンシップの受入れ促進＞

（課題）

- ・ 県内企業のインターンシップの取組みの熟度に差があるため、熟度に応じた支援が必要
- ・ 女性求職者にとって企業理解を深める機会や企業とつながる機会が必要

（対応）

- ・ インターンシップの取組みの熟度に応じて、インターンシップ受入支援のフォローアップなどの企業支援を実施
- ・ 県内で働くことを希望する女性を対象にしたインターンシッププログラムの開発・運用

＜大卒者等の専門・高度な知識や能力を活かせる就業の場の拡大＞

（課題）

- ・ 大学、高等専門学校卒業者の大部分が県外に就職

（対応）

- ・ 企業誘致活動の推進
⇒ 若者や女性、UIターン者、大卒者等にとって魅力ある就業の場を提供するため、企業の本社機能・研究開発機能や、IT業などのソフト産業等に対する積極的な誘致活動の展開

＜若者や女性等の志向に応じた就業の場の拡大＞

（課題）

- ・ コロナ禍を経て、商店街活動の停滞が顕著になっており、リモートなどによる新たな仕組みの構築やeコマースなどの積極的活用が必要

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍前から継続してまちづくり活動に取り組んでいるまちづくりのリーダーだけでなく、若者や女性の活動参加を促すため、継続的な意識啓発が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの商店街やまちづくりを担う若者の活動参加のきっかけづくりや参加者同士のネットワーク形成を促し、商店街の活性化を図るための「まちづくりカフェ」の開催による活動支援 <p><良質な就業環境づくり></p> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非正規雇用労働者の正社員化や同一労働同一賃金の実現による非正規雇用労働者の処遇改善が必要 ・新卒者等の離職率は依然として高い水準であるため、早期離職を防止し、職場に定着する支援が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正社員化や処遇改善、特に女性の正社員化や賃金向上に向けた支援の充実 ⇒非正規雇用労働者の正社員化や賃金引上げを行った事業者に対する支援金の支給 ・新卒者等の早期離職を防止するため、新卒者等と先輩職員との交流会等を実施 <p><若者や女性の新しい感性に基づく多様な創業の促進></p> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者や女性の創業希望者が相談しやすい環境の整備が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規創業のための相談窓口にコワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を運営し、一部休日や夜間の相談に対応 <p><首都圏等からのUターン就職の促進></p> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動準備前の学生にアプローチし、早期から山形県に興味・関心をもってもらうことが必要 ・少子化や大学生を中心とした若者の県外流出等による人口減少が続いており、県内企業の人材確保が困難 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動前の学生（大学1～3年生）を対象として、やまがたの魅力を感じることができるツアー付きの合同企業セミナーの開催 ・市町村や産業界との連携による地域を挙げた県内就職支援の展開 ⇒本県の将来の担い手となる若者の県内回帰・定着を促進するため、市町村・産業界と連携した奨学金返還支援の実施

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連するSDGsのゴール
人材確保・生産性向上推進事業費（再掲）	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みを推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の 	8

			障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	
創業支援センター設置事業	33,581 (33,582)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・新規創業の相談窓口にコワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を設置	8
やまがた魅力発見ツアー型合同企業セミナー実施事業	12,888 (7,229)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・大学1～3年生を対象とした、やまがたの魅力発見ツアー付きの合同企業セミナーの開催	8
やまがた就職促進奨学金返還支援事業	257,216 (266,850)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・本県の将来の担い手となる若者の県内定着・回帰を図るため奨学金の返還を支援	8
創業者総合応援事業費	32,931 (34,004)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若者や女性、Uターン希望者などによる創業の促進	8
企業投資支援事業費	3,139 (3,172)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・首都圏等の企業に対し、本県の投資環境等をPRするセミナーの開催	8
企業誘致連携強化推進事業費	2,950 (2,950)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・関係機関等との連携による効率的な企業誘致の推進	8
企業誘致活動促進事業費	7,319 (7,393)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・本県の強みを活かせる分野等での積極的な誘致活動の展開、誘致企業へのフォローアップ	8
企業立地促進事業費	2,350,942 (2,155,902)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・県外から新たに進出する企業及び県内企業（製造業、IT業等）による設備投資等への支援	8
賑わいのある商店街づくり推進事業費	4,731 (6,731)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中心市街地・商店街の活性化に向けた取組みに対する市町村と連携した支援	8
若年者Uターン人材確保対策事業費	11,126 (11,126)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・首都圏などに住む若者等に対する就職相談や県内企業情報の提供等	8
県内定着・回帰促進事業費	14,178 (14,178)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若者の県内定着・回帰に向けた就職情報サイトの運営、関係機関や首都圏の大学等と連携した地方創生インターンシップの推進、新卒者等の早期離職防止に向けた交流会等の実施等	8
女性の賃金向上推進事業費	68,602 (67,115)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・非正規雇用労働者の賃金引上げ及び正社員化に対する支援金の支給 ・学生と若手社員のトークイベントや山形の暮らしの魅力発信動画の制作・情報発信等	8
YAMAGATA bizウーマン応援事業費	32,050 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・大学等卒業後、早期離職により再就職を希望する女性や移住により県内就職を検討する女性等を対象とした産学官連携型就業支援インターンシップ等の実施	8

			・ 県内の経営者と県内外で活躍する若手社員・学生との座談会の開催	
計	2,869,059 (2,654,585)			

(4) 国内外の様々な人材の呼び込み【1-4】



施策の推進方向と主な取組み

⑥ 移住・定住の促進

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><生活面・就業面の支援の強化> (課題) ・ 少子化や大学生を中心とした若者の県外流出等による人口減少が続いており、県内企業の人材確保が困難（再掲）</p> <p>(対応) ・ 市町村や産業界との連携による地域を挙げた県内就職支援の展開（再掲） ⇒ 本県の将来の担い手となる若者の県内回帰・定着を促進するため、市町村・産業界と連携した奨学金返還支援の実施（再掲）</p>
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連するSDGsの ゴール
やまがた就職促進奨学金返還支援事業（再掲）	257,216 (266,850)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 本県の将来の担い手となる若者の県内定着・回帰を図るため奨学金の返還を支援	8
計	257,216 (266,850)			

⑦ 「関係人口」の創出・拡大

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><本県との関わりの創出・拡大> (課題) ・ 企業の成長戦略を実現するために有効となる副業・兼業人材の活用について、県内企業の理解促進を図ることが必要 ・ これまでも山形応援寄付金（ふるさと納税）制度を通して本県との関わりを継続する機会を提供してきたが、コロナ禍により停滞している関係人口の拡大につなげるため、来県を促すような機会の提供が必要</p> <p>(対応) ・ 県内企業における副業・兼業人材活用のための周知の強化 ⇒ デジタル化推進を含む副業・兼業の有用性などの周知について、企業訪問やチラシ作成などにより実施 ・ 山形応援寄付金（ふるさと納税）を通じた本県の魅力発信 ⇒ 山形応援寄付金（ふるさと納税）の返礼品として、県外の方々に来県してもらい旬の食材を味わってもらうような体験型返礼品の需要を喚起</p>
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
プロフェッショナル人材戦略推進事業費	36,070 (36,070)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内企業の成長戦略を実現するプロフェッショナル人材及び副業・兼業人材のニーズの掘り起こし、企業とのマッチング支援、人材受入れ企業への紹介手数料及び副業・兼業人材の旅費助成	8
山形応援寄付金受入事業費	1,635,660 (1,301,440)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・山形応援寄付金(ふるさと納税)を通じた県産品の知名度向上と販路拡大	8
計	1,671,730 (1,337,510)			

⑧ 外国人材の受入れ拡大

【令和5年度における課題と対応(前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

<p><留学生等の受入れから定着までの総合的な支援> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内大学等の留学生が、本県の魅力や県内企業の技術力等に触れ、就職先として強く関心を持ってもらうことが必要 ・留学生受け入れ企業の増加・定着が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業見学会の実施 ⇒県内大学等の留学生を対象とした県内企業訪問を実施 ・県内企業経営者のネットワーク構築 ⇒受入済企業と受入検討企業の意見交換会を開催
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
海外事業展開戦略事業費	2,568 (2,624)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内大学等の留学生を対象とする企業見学会等の開催	8
計	2,568 (2,624)			

2 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化【3】

(5) IoTなどの先端技術の活用等による産業イノベーションの創出【3-1】



目標指標	製造業従事者一人当たり 付加価値額	
	基準値 (平成29年)	1,133万円
	直近値 (令和2年)	1,097万円
	目標値 (令和6年)	1,400万円

施策の推進方向と主な取組み

⑨ 先端技術の活用等によるイノベーションの創出

KPI	IoTイノベーションセンターの利用件数					
	基準値 (年度): —					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	3,000件	5,000件	6,000件	6,000件	6,000件
	実績値	3,239件	5,711件	6,904件		

【令和5年度における課題と対応 (前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

<先端技術を活用した新たな製品・サービス創出する支援機能の強化>

(課題)

- ・IoT・AI分野において新規参入を支援する取組みが必要
- ・AIなどのデジタル技術を活用して新しい価値を生み出すDXを推進するため、高度デジタル技術者の育成が必要

(対応)

- ・製品開発拠点の整備や技術支援
 - ⇒IoTイノベーションセンターの更なる活用
 - ⇒工業技術センターによる技術支援
- ・AI・IT導入・活用支援の充実
 - ⇒高度デジタル技術者の養成及びAI・IT活用アドバイザーの派遣
- ・AIの基礎を学ぶ「やまがたAI部」と県内ものづくり企業との連携強化 (再掲)
 - ⇒「やまがたAI部」でAIの基礎を学ぶ高校生による、ものづくり企業の視察やAI活用方法などを検討するワークショップ等の実施 (再掲)
- ・やまがたAI部活動の拡大に対する支援の実施 (再掲)
 - ⇒「やまがたAI部」への参加高校増加に伴い、やまがたAI部を運営するコンソーシアムの事務局体制の強化及びコーチ企業の強化を促進する支援を実施 (再掲)

<新たな価値を生み出すネットワークづくり・プロジェクト化の推進>

(課題)

- ・県内企業の市場競争力強化が必要

(対応)

- ・産学官連携による製品化・事業化の推進
 - ⇒産学官連携コーディネータによるマッチングの強化

⇒工業技術センターによる製品化支援

<企業の生産性向上（プロセスイノベーション）の促進>

（課題）

- ・ 県内中小企業へのIoT、AI等の普及を推進するため、県内企業が抱える活用や導入のノウハウの不足を解消する支援が必要
- ・ 県内中小企業によるDXの取組みを推進し、新たなサービスやビジネスモデルの創出を図るため、県内企業が抱える活用や導入のノウハウの不足を解消する支援が必要
- ・ ポストコロナにおける県内中小企業・小規模事業者の経営力等のパワーアップによる県内経済の活性化を図ることが必要

（対応）

- ・ デジタルに精通したコンサルを派遣し、生産性向上を図る実行ビジョンの作成を支援
- ・ DXの具体的な導入・活用に向けたきめ細かな支援
⇒産学官金19機関による山形県DX推進ラボを創設し、DX推進コーディネータを中心とした企業支援
⇒専門家派遣によるDX推進計画の策定支援
- ・ DXの普及啓発活動の実施
⇒DX推進のためのセミナー開催
- ・ ポストコロナに向けた中小企業のデジタル化などのイノベーション創出支援

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
人材確保・生産性向上推進事業費（再掲）	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みを推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	9
ポストコロナ中小企業パワーアップ事業費（基金事業含む）	418,799 (565,999) 〔うち2補 261,690 基金 50,000〕	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・中小企業等が行うDXやGXを推進する設備投資等の取組みに対して、「中小企業パワーアップ補助金」により支援、観光事業者が行うDXや高付加価値化の取組みに対する補助	9
デジタルものづくり人材育成事業（再掲）	4,791 (4,791)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「やまがたAI部」でAI技術の基礎を学ぶ高校生による、ものづくり企業の視察及びIT関連企業での実習や、ものづくり企業におけるAI活用方法などを検討するワークショップ等の実施	9
デジタル産業人材育成・県内回帰促進事業（再掲）	6,000 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・「やまがたAI部」への参加校増加に伴うやまがたAI部運営コンソーシアムの事務局機能の強化及び新たなコーチ企業の確保に対する支援	4

商工業振興資 金融資事業費	106,206,809 (113,213,033)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・中小企業者の経営の安定と競争力の強化のため商工業振興資金融資制度の運営 ・取扱金融機関への原資貸付	8
ものづくり産 業新活力創出 事業費	47,079 (48,297)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・医療、ロボット、環境・エネルギーなどの成長期待分野への進出や、新型コロナで影響を受けた県内企業と大企業等とのマッチング等による取引拡大を支援	8
情報サービス 産業振興事業 費	2,500 (5,022)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・県内情報サービス産業の振興と県内企業のデジタル化の推進、AIやデータサイエンス分野の専門家の育成支援	9
自動車キーテ クノロジー支 援研究開発事 業費	3,096 (6,644)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・自動車製造に係る新技術の研究開発	9
環境・エネル ギー関連技術 研究開発事業 費	3,586 (7,810)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・エネルギー関連技術や環境負荷低減に寄与する技術の研究開発	9
やまがた発酵 食品開発支援 事業費	8,230 (9,612)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・やまがたオリジナルの微生物を活用した発酵食品や、県特産品を活用した新たな加工食品の研究開発	9
ロボット応用 システム開発 事業費	437 (718)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・製造現場等におけるロボット応用に関する研究や、ロボットに搭載する各種センサーの研究開発	9
医療ものづく り技術開発事 業費	1,012 (1,827)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・医療分野向けの検査装置や新たなセンサー製造技術の研究開発	9
D X 総合推進 事業費	21,415 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・産学官金による「山形県DX推進ラボ」を創設し、DX推進コーディネータを中心として、県内企業のDXの取組みを伴走支援 ・経営者等の企業変革意識を醸成するDX啓発セミナー等の開催 ・専門家の派遣による県内企業のデジタル化支援 ・専門家によるDXレベル診断、DX推進計画の策定支援	9
工業技術セン ター試験研究 費	141,264 (132,693)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内企業の技術的課題に対応した共同研究や受託試験などによる技術支援の実施	9
計	106,902,424 (114,040,799)			

⑩ 成長期待分野におけるイノベーションの創出

K P I	有機エレクトロニクス分野における県内企業との共同研究等実施件数					
	基準値（平成 30 年度）： 18 件					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	20 件	21 件	22 件	23 件	24 件
	実績値	22 件	10 件	22 件		
	慶應先端研と県内企業等との共同研究等実施件数					
	基準値（平成 30 年度）： 19 件					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	22 件	23 件	24 件	25 件	26 件
	実績値	19 件	27 件	21 件		
	成長期待分野に新たに参入する県内企業数(累計)					
	基準値（平成 30 年度）： 187 件					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
指標値	197 件	207 件	217 件	227 件	237 件	
実績値	240 件	270 件	291 件			

【令和 5 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<成長が期待される分野への参入促進>

（課題）

- ・徹底した生産性の向上を図りながら、安定的に高い付加価値を生み出せる分野等への参入・取引拡大の促進が必要
- ・本県産業の持続的発展のため、県内企業が大企業との新たな取引を獲得していくための支援が必要
- ・企業ホームページやPR動画、DX化など、デジタル等を活用した営業手法の習得に対する支援が必要
- ・自動車業界全体が次世代自動車への転換に大きく動いている中、県内関連企業における次世代自動車関連部品への転換が急務
- ・次世代自動車関連産業に加え、自動車メーカーからの要求が強まるカーボンニュートラル対応への支援や、今後の実用化が見込まれる水素利活用関連産業への県内企業の参入への支援が必要

（対応）

- ・県内製造業の成長期待分野への参入と事業の再構築を支援
⇒製品開発に対する助成、技術支援や生産現場改善支援等
- ・大企業と県内企業による需要の高い分野における製品化・事業化を支援
⇒大企業等からの製品化・事業化ニーズの収集及び県内企業とのマッチング等
- ・デジタル等を活用した効果的な営業方法による取引拡大を支援
⇒オンライン商談を始め、企業ホームページやPR動画、DX化など、デジタル等を活用した効果的な営業方法を学ぶセミナーの開催
- ・県内企業の次世代自動車関連産業への参入を支援
⇒プロジェクト推進体制の構築、共同研究事業による新技術・新製品の開発支援等
- ・自動車メーカーからの要求が強まるカーボンニュートラル対応への支援

- ⇒省エネ対策を中心に、カーボンニュートラルへの対応を伴走支援
- ・ 県内企業の水素利活用関連産業への参入を支援
 - ⇒業界動向や技術情報の収集・提供、水素関連設備メーカー等との個別マッチングを実施

<世界最先端技術を活かした事業化の促進>

(課題)

- ・ 有機EL照明製品の市場における地位確立と普及拡大
- ・ 有機ELディスプレイ分野における事業化に取り組む中核企業の地域定着
- ・ 山形大学が世界に誇る有機エレクトロニクス分野の研究シーズの事業化
- ・ 世界最先端のメタローム研究拠点としての優位性を活かした産業集積及び県内企業による慶應先端研の研究成果の一層の活用促進

(対応)

- ・ 有機エレクトロニクス分野における製品開発への支援と有機ELディスプレイ分野における中核企業の量産化事業立上げ支援、有機エレクトロニクス分野における山形大学と県内企業による共同研究への支援
 - ⇒量産化等支援事業及び山形大学との共同開発支援事業の実施
 - ⇒八幡原事業化実証施設の運営
 - ⇒産学官連携コーディネータの活用
- ・ 慶應先端研の成果の波及拡大のための体制強化
 - ⇒協定に基づく慶應先端研の受け入れ体制の整備
 - ⇒県内企業とのマッチング及び慶應先端研発ベンチャーの事業化に対する支援
- ・ 構造タンパク質素材の事業化促進
 - ⇒慶應先端研発ベンチャーによる構造タンパク質素材の事業化の促進及び同社を核としたバイオ関連産業の振興
- ・ 国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点の運営支援
 - ⇒国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点に係る第2期協定に基づく同拠点の研究開発の推進支援
- ・ 慶應先端研発ベンチャー企業等における研究開発の加速
 - ⇒県内企業と連携した慶應先端研発ベンチャー企業等が取り組む販路開拓等に対する支援

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
人材確保・生産性向上推進事業費(再掲)	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・ 女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みを推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	8
自動車航空機・DX・脱炭素化関連設備貸与事業費	86,160 (91,595)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ (公財)山形県企業振興公社が実施する自動車・航空機分野での取引拡大、DX推進・脱炭素化に取り組む県内企業を対象とした設備貸与事業に対する原資貸付	8

先端生命科学研究所教育研究支援事業費	350,873 (350,100)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・慶應義塾大学先端生命科学研究所における研究教育活動への支援	8
バイオクラスター形成促進事業費	50,991 (51,110)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究成果を活用した県内企業による事業化の促進及びバイオ関連産業の事業拡大に向け行う販路開拓等に対する支援・成長に向けた支援	8
がんメタボローム研究開発促進事業費	96,670 (96,727)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・国立がん研究センターと慶應義塾大学先端生命科学研究所が連携して実施するがんメタボローム研究への支援	8
次世代自動車参入促進プロジェクト事業費	22,038 (11,437)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・次世代自動車関連産業参入のための技術支援、EVの部品分解構造セミナーの開催と分解展示、参入に向けた生産現場改善指導とカーボンニュートラル対応支援等	8
中小企業取引支援対策事業費	8,367 (8,368)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・取引あっせんや商談会開催等による中小企業の取引拡大への支援	8
中小企業販路開拓促進事業費	28,321 (31,841)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・全国規模の展示商談会への出展や、県内に取引推進員を配置し、県内企業の販路開拓支援を行うほか、企業グループが共同受注を行うための経費を助成	8
自動車関連産業集積促進事業費	11,664 (15,887)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内企業の取引拡大に向けた商談会の開催、自動車メーカーOBによる県内企業への個別指導、自動車の構造転換への対応等	8
ものづくり産業新活力創出事業費（再掲）	47,079 (48,297)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・医療、ロボット、環境・エネルギーなどの成長期待分野への進出や、新型コロナウイルスで影響を受けた県内企業と大企業等とのマッチング等による取引拡大を支援	8
有機エレクトロニクス関連産業集積促進事業費	84,690 (84,690)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・有機EL（ディスプレイや照明）分野への参入のための実証と事業化の支援、有機エレクトロニクス分野における共同研究や製品開発の促進	9
水素利活用関連産業振興事業費	1,172 (－)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・水素利活用及び業界動向に係る情報提供、水素関連設備メーカーとのマッチング等	9
計	825,431 (834,405)			

⑪ イノベーション創出のための環境づくり

K P I	コワーキングスペースを活用した新規事業創出件数					
	基準値（年度）： —					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	1 件	3 件	5 件	5 件	5 件
	実績値	0 件	2 件	0 件		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><オープンイノベーションを育む交流の推進></p> <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内のコワーキングスペースのネットワークの形成を支援し、「人」と「情報」が集まる仕組みの強化につなげることが必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内のコワーキングスペースの運営者が集う場の開催 ・ 運営者が抱えている悩みや課題、取組事例の共有を通して利用拡大や利用者同士の交流を促進
--

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
創業支援センター設置事業（再掲）	33,581 (33,582)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 新規創業の相談窓口のコワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を設置	8
コワーキングスペースを活用した起業支援促進事業	1,330 (3,276)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・ 県内のコワーキングスペースの運営者が集い、利用拡大や利用者同士の交流促進にむけた意見交換を実施	8
計	34,911 (36,858)			

⑫ 新たな事業の創出をけん引する人材の育成・確保

K P I	プロフェッショナル人材戦略拠点によるマッチング件数（累計）					
	基準値（令和元年度）： 173 件					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	225 件	277 件	329 件 (492 件)	329 件 (583 件)	329 件 (653 件)
	実績値	322 件	422 件	513 件		

※ 括弧書きは、第4次山形県総合発展計画実施計画に掲げた指標を上回る独自の指標

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><高い付加価値を生み出すことができる人材の育成・確保></p> <p>（課題）</p>
--

・プロ人材活用による県内企業の課題解決や成長戦略を実現するため、経営者の理解を広げるとともに、プロ人材や副業・兼業ニーズなどの掘り起こしにつながる情報をプロフェッショナル人材戦略拠点により多く集めることが必要

(対応)

・プロ人材及び副業・兼業人材等のニーズの掘り起こしのための企業訪問やPRに加え、プロ人材活用に向けた経営者の抵抗感を取り除くため、プロ人材と県内企業マッチングの際に企業が負担する経費の一部を支援

<次代を担う高度技術人材の裾野の拡大>

(課題)

・将来の本県のものづくり産業を担う人材の確保に向けた、小中学生に対する「ものづくり」への興味関心の醸成

(対応)

・将来のものづくり人材の確保
⇒県、教育機関、商工団体、企業等の連携による県内の少年少女発明クラブの活動支援及び空白地域への新設支援

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連するSDGsのゴール
プロフェッショナル人材戦略推進事業費(再掲)	36,070 (36,070)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内企業の成長戦略を実現するプロフェッショナル人材及び副業・兼業人材のニーズの掘り起こし、企業とのマッチング支援、人材受入れ企業への紹介手数料及び副業・兼業人材の旅費助成	8
発明奨励活動等推進事業費	6,010 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・将来の山形の産業を担う子ども達の育成に向けた少年少女発明クラブの新設及び活動の充実化に向けた支援	8
計	42,080 (36,070)			

⑬ 起業家・スタートアップ企業の創出

KPI	県の支援による創業件数					
	基準値(令和元年度): 67件					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	70件	70件	70件	70件	70件
実績値	73件	62件	76件			

【令和5年度における課題と対応(前年度からの見直し・新たな取組みの内容)】

<スタートアップ企業への支援の充実>

(課題)

- ・本県ものづくり産業を牽引する中核的なビジネスの創出
- ・創業希望者が相談しやすい環境の整備が必要
- ・地域の課題をビジネスで解決する仕組みの構築が必要

<p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ものづくり産業に特化したスタートアップ支援 ⇒新事業への転換や第二創業を促すための啓発・情報提供、事業立ち上げからビジネスプラン策定、投資誘因までを伴走支援 スタートアップに対する事業化への支援 ⇒事業立ち上げ及び事業化促進に係る経費への補助金等による支援 新規創業のための相談窓口にコワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を設置 最上地域をモデルエリアに、約130の個人・企業・団体が参画し、各々の強みやノウハウを持ち寄ることにより、地域課題解決型ビジネスの創出を目指した取組みを実施 <p><子どもや若者等の起業家精神育成・学習機会の充実></p> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本県の地域経済を支え、大半を占める中小企業・小規模事業者が減少しているため、地域の担い手を継続的に生み出す取組みが必要 「スタートアップステーション・ジョージ山形」において一度きりではなく複数回に渡るイベント・セミナーを開催することにより、起業家の育成を進める <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> 将来の科学技術等を担い、起業等により地域経済を支える人材の育成 ⇒慶應先端研による研究助手・特別研修生制度など高校生を積極的に研究や実験に参加させる取組みへの支援 子どもや若者等への創業やスタートアップの啓発 ⇒民間が実施する起業家のマインドを醸成する取組みの側面支援を実施（再掲） 山形大学が実施するアントレプレナーシッププログラムと連携したイベント・セミナーを開催

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
人材確保・生産性向上推進事業費（再掲）	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みを推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	8
創業支援センター設置事業（再掲）	33,581 (33,582)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・新規創業の相談窓口のコワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を設置	8
コワーキングスペースを活用した起業支援促進事業（再掲）	1,330 (3,276)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・県内のコワーキングスペースの運営者が集い、利用拡大や利用者同士の交流促進にむけた意見交換を実施	8
創業者総合応援事業費（再掲）	32,931 (34,004)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若者や女性、Uターン希望者などによる創業の促進	8

新ビジネス創出 加速化事業費	43,349 (30,488)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・最上地域をモデルエリアに、地域課題解決型ビジネスの創出を目指した取り組みを実施	8
山形県産業創造 支援センター運 営事業費	15,309 (11,324)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・情報化・デザイン関連産業振興、新規創業、新分野進出を支援する産業創造支援センターの管理運営	8
ものづくりスタートアップ支援 事業費	12,894 (-)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・ものづくりに特化したスタートアップのアイデアの掘り起こし等を目的としたセミナーの開催、ビジネスプランの策定から事業立ち上げまでの伴走支援	8
計	176,800 (157,027)			

(6) 地域産業の振興・活性化と中小企業等の成長・発展【3-2】



目標指標	製造業付加価値額
	基準値（平成29年）：1兆1,212億円 直近値（令和2年）：1兆796億円 目標値（令和6年）：1兆4,000億円

施策の推進方向と主な取組み

⑭ 競争力のあるものづくり産業群の形成

K P I	工業技術センターによる技術移転件数					
	基準値（平成30年度）：52件					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	60件	60件	60件	60件	60件
	実績値	94件	93件	72件		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<個々の企業の技術・経営基盤の強化と企業間ネットワークの形成促進>
 (課題)
 ・企業間の相互交流や地域での共同受注の体制整備と、体制を整備した企業グループが実際に仕事を受けることが必要
 ・県産農産物や県産木材に新たな価値を付加する技術や製品の開発の促進が必要
 ・中小企業・小規模事業者は経営基盤や組織体制が脆弱であることから、支援機関による連携した支援が必要

(対応)
 ・共同受注に向けた成功事例の創出
 ⇒共同受注の体制整備及び受注活動に対する助成
 ・技術開発・製品開発に対する助成
 ⇒やまがた産業技術振興基金による助成金交付事業（研究開発支援事業）による支援など
 ・「中小企業トータルサポート体制」による中小企業等の経営全般への支援
 ⇒商工会・商工会議所、中小企業団体中央会、企業振興公社等による支援の強化

<デザインを活用した価値創出>
 (課題)
 ・経営者のデザインに対する理解が必要
 ・企業の製品企画力、マーケティング力の向上が必要

(対応)
 ・経営者や開発責任者のデザインに対する理解力の深化
 ⇒デザイン思考による企業の課題解決のためのワークショップの開催
 ⇒山形エクセレントデザイン2023の選定・顕彰
 ・企業のデザイン力の強化
 ⇒東北芸術工科大学の有する人材、知識を活用した製品開発の推進
 ⇒製品の販路開拓及びブラッシュアップの手法に関するワークショップ等の開催

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
ポストコロナ中 小企業パワーア ップ事業費（基 金事業含む） （再掲）	418,799 (565,999) 〔うち2補 261,690 基金 50,000〕	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・ 中小企業等が行うDXやGXを推 進する設備投資等の取組みに対し て、「中小企業パワーアップ補助金」 により支援、観光事業者が行うDX や高付加価値化の取組みに対する 補助	9
小規模事業対策 費	1,163,454 (1,148,620)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 商工会議所、商工会等が行う県内小 規模事業者の経営改善に向けた相 談・指導の体制整備や事業に要する 経費への助成	8
連携組織対策費	124,366 (124,809)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 山形県中小企業団体中央会が実施 する事業協同組合等の連携組織に 対する指導やセミナー開催などの 経費への助成	8
経営基盤強化体 制整備事業費	34,263 (34,263)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ (公財)山形県企業振興公社に経営 支援アドバイザー、専門支援コー ディネーターを配置する等、県内企 業の経営課題の解決と発展・成長を支 援	8
中小企業等経営 革新支援事業費	584 (584)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ (公財)山形県企業振興公社が実施 する経営革新計画に係る相談受付 や計画書作成支援などの経費への 助成	8
地域コーディネ ーター設置事業 費	48,066 (47,831)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 中小企業の地域の身近な窓口であ る総合支庁への地域コーディネ ーターの配置、支援施策ガイドブック の作成	8
工業技術力整備 機械貸与助成事 業費	84,457 (90,477)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ (公財)山形県企業振興公社が実施 する県内の中小企業を対象とした 設備貸与事業に対する原資貸付	8
中小企業等経営 改善支援事業	7,872 (7,872)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ コロナ禍における中小企業等の経 営改善のため、商工会議所及び商工 会へ支援員を配置	8
若手チャレンジ 研究事業	1,000 (1,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 県試験研究機関の若手研究者に、地 域の課題に対応した先導的分野や 分野融合の研究に取り組む機会を 与えるとともに実用化を見据えた 研究力の向上を推進	9
中小企業販路開 拓促進事業費 （再掲）	28,321 (31,841)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 全国規模の展示商談会への出展や、 県内に取引推進員を配置し、県内企 業の販路開拓支援を行うほか、企業 グループが共同受注を行うための 経費を助成	8

デザイン振興事業費	4,925 (5,034)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・山形エクセレントデザインの選定・顕彰を中心に、優れたデザイン製品の販路開拓支援、芸工大と県内企業によるデザイン思考を取り入れたワークショップの開催	9
計	1,916,107 (2,058,330)			

⑮ 地域をマーケットとして雇用創出と所得循環を担う産業の振興

K P I	県の支援による商業・サービス業の新事業創出数					
	基準値（平成30年度）： 11件					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	15件	16件	17件 (60件)	18件 (65件)	20件 (70件)
	実績値	15件	44件	61件		

※ 括弧書きは、第4次山形県総合発展計画実施計画に掲げた指標を上回る独自の指標

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><サービス産業の生産性向上> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業・小規模事業者は経営基盤や組織体制が脆弱であるため、生産性向上に資する設備投資や経営改善等についての支援が必要 ・ポストコロナにおける県内中小企業・小規模事業者の経営力等のパワーアップによる県内経済の活性化を図ることが必要（再掲） <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資等のための支援の充実 ⇒生産性の向上に資する優れた設備投資への補助や低利融資、専門家派遣等への支援の充実 ・ポストコロナに向けた中小企業のデジタル化などのイノベーション創出支援（再掲） <p><新たなビジネスの創出> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット通信販売の拡大などの商業形態の多様化や、新型コロナウイルスによる商業を取り巻く環境の変化により、地域を支える事業者の経営力が低下 ・中心市街地の賑わいを創出するため、空き店舗を活用した若者や女性への起業支援を進めていくことが必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域を支える事業者の経営力強化に向けた取組みの推進 ⇒コロナ禍の経験を踏まえ、移動販売や宅配事業への需要は今後も高いと見込まれるため、市町村とも連携し、買物困難者対策に取り組む事業者への支援を実施 ・創業を予定する者または創業後間もない小規模事業者へ創業時に要する経費の一部を助成する「やまがたチャレンジ創業応援事業」に「中心市街地空き店舗活用型」の加算を設定 <p><地域経済の景気浮揚策> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に加え、電気・ガスをはじめとする光熱費・食料品等の物価高騰

<p>の影響を多くの事業者が受けており、県内経済の回復を図るための支援が必要</p> <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別高圧で受電している中小企業・小規模事業者に対する補助金の交付 ・市町村が実施するプレミアム付商品券発行事業等に対する支援

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
ポストコロナ 中小企業パワー アップ事業 費(基金事業 含む)(再掲)	418,799 (565,999) (うち2補 261,690 基金 50,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・中小企業等が行うDXやGXを推進 する設備投資等の取組みに対して、 「中小企業パワーアップ補助金」に より支援、観光事業者が行うDXや 高付加価値化の取組みに対する補 助	9
創業者総合応 援事業費(再 掲)	32,931 (34,004)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若者や女性、Uターン希望者など による創業の促進	8
新ビジネス創 出加速化事業 費(再掲)	43,349 (30,488)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・最上地域をモデルエリアに、地域課 題解決型ビジネスの創出を目指し た取組みを実施	8
小規模事業対 策費(再掲)	1,163,454 (1,148,620)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・商工会議所、商工会等が行う県内小 規模事業者の経営改善に向けた相 談・指導の体制整備や事業に要する 経費への助成	8
連携組織対策 費(再掲)	124,366 (124,809)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・山形県中小企業団体中央会が実施す る事業協同組合等の連携組織に対 する指導やセミナー開催などの経 費への助成	8
賑わいのある 商店街づくり 推進事業費 (再掲)	4,731 (6,731)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中心市街地・商店街の活性化に向け た取組みに対する市町村と連携し た支援	8
中小企業特別 高圧電力負担 軽減事業費	213,000 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・政府による「電気・ガス価格激変緩 和対策事業」の対象となっていない、 特別高圧で受電している中小企 業・小規模事業者に対して補助金を 交付	8
LPガス等物 価高騰対策・ 地域経済活性 化事業費	1,587,779 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・県民の消費喚起と事業者の売上拡大 のために市町村が実施するプレミ ウム付商品券発行事業等への支援	8
計	3,588,409 (1,910,651)			

⑩ 広域的なマーケットの開拓

K P I	県産品ポータルサイト「いいもの山形」掲載生産者数					
	基準値（平成30年度）： 24者					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	30者	36者	42者	48者	54者
	実績値	56者	60者	65者		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><県産品のブランドイメージの向上・定着></p> <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で減少した、アンテナショップ「おいしい山形プラザ」の来客数を回復させるため、県産品の更なる魅力発信及びブランド力向上を図りつつ、オンラインストア「おいしい山形プラザWEB」も活用しながらより効果的に情報を発信することが必要 ・コロナ禍の影響で実施を控えてきたアンテナショップでのイベント等を積極的に展開し、来客数及び売上の増加につながるような取組みが必要 ・県産酒の更なるブランド力の向上と県産酒を中心とする県産品全体の取引拡大を図ることが必要 ・さらなる県産品の販路拡大と生産者による主体的な取組みを推進するために、ブランドイメージの定着に向けた継続的な情報発信が必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンテナショップの情報受発信拠点としての機能を拡充 <ul style="list-style-type: none"> ⇒キャンペーン等を再開するとともに、店頭イベントコーナーを活用した「山形らしさ」や季節感を伝える商品の展開や、SNSを活用したタイムリーな商品情報の発信等、運営面の工夫を強化 ⇒オンラインストア「おいしい山形プラザWEB」の認知度向上・販売促進 ・アンテナショップのトライアル販売を継続 <ul style="list-style-type: none"> ⇒アンテナショップで県内企業の商品を一定期間販売し、首都圏消費者のニーズ等をフィードバックし、県内企業の売れる商品作りを支援するトライアル販売を継続し、県産品の首都圏における販路拡大を支援 ・国内外での情報発信の強化 <ul style="list-style-type: none"> ⇒日本酒を中心に食や伝統工芸、観光資源など県産品全体の取引拡大に向けた総合見本市を開催 ⇒アフターコロナを見据えて個人消費を一層拡大するため、県産酒ファン開拓を促進するインフルエンサーを養成 ・ポータルサイトを核とした継続的な情報発信・需要創出 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ポータルサイト魅力増進に資するコンテンツの充実やSNS等を活用した情報の発信、ポータルサイトへの誘客促進 <p><国内外への販売網の構築></p> <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品や地場産業製品などについて、新製品開発に係る資金調達及び在庫リスクを軽減した販路開拓を図っていくことが必要 ・県内企業の取引拡大に向けては、多様な受発注機会の創出が必要 ・エネルギーや原材料価格の上昇により、収益が悪化している県内工芸品事業者の事業再構築が必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディングを活用した販路開拓・拡大
--

<p>⇒クラウドファンディングを活用して商品開発の資金調達や販路開拓を図る事業者に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業の発注開拓支援 <ul style="list-style-type: none"> ⇒広域商談会の開催、取引推進員等による販路開拓支援 ・ 欧州及びアジアの消費者を対象とした県産工芸品のテストマーケティングの実施による海外展開の支援 <p>< 県産品の輸出拡大 > (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各国・地域のニーズに適した県産品の販路開拓・拡大を図ることが必要 ・ 中国や欧米等のEC市場をターゲットとして越境EC事業に取り組む県内企業に対し、販路開拓と継続取引につながる支援が必要 ・ 酒田港のコンテナ貨物について、輸出先国での販売状況の変化等によって全体の貨物量が変動しているため、安定的な貨物量の確保が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重点地域を中心とした県産品の輸出拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒台湾、中国、香港、韓国及びASEANを中心に、海外パートナーとの連携による県産品の輸出拡大 ・ 越境EC市場への参入支援 <ul style="list-style-type: none"> ⇒県内企業と越境ECバイヤーとのオンライン商談会等を開催し、海外EC市場への販路を開拓 ・ 酒田港利用拡大等に向けたポートセールスの展開 <ul style="list-style-type: none"> ⇒県内外の企業に対し、助成制度等をアピールしながら、官民一体となった酒田港のポートセールスを展開 ⇒酒田港の国際定期コンテナ航路の運航会社に対し、航路の利便性向上を働きかけ
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
中小企業取引支援対策事業費 (再掲)	8,367 (8,368)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 取引あっせんや商談会開催等による中小企業の取引拡大への支援	8
中小企業販路開拓促進事業費 (再掲)	28,321 (31,841)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 全国規模の展示商談会への出展や、県内に取引推進員を配置し、県内企業の販路開拓支援を行うほか、企業グループが共同受注を行うための経費を助成	8
ものづくり産業新活力創出事業費 (再掲)	47,079 (48,297)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 医療、ロボット、環境・エネルギーなどの成長期待分野への進出や、新型コロナで影響を受けた県内企業と大企業等とのマッチング等による取引拡大を支援	8
山形県の物産展開催事業費	7,378 (7,500)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 全国主要都市における「観光と物産展」の開催	9
「日本一美酒県山形」推進プロジェクト事業費	12,498 (7,830)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 県産酒を中心に食や県産品、観光資源等を総合的にPRする展示商談会「日本一美酒県山形」フェアの開催等	8

届けよう山形の 魅力プロジェクト 事業費	28,381 (51,044)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県産品のブランドコンセプトを活かした情報発信や実売拡大に向けたしくみづくり、アンテナショップ「おいしい山形プラザ」のECサイト運営等	8
アンテナショップ 管理運営事業 費	121,607 (112,088)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・アンテナショップの管理運営	8
アンテナショップ 機能強化事業 費	1,399 (1,511)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・アンテナショップにおけるトライアル販売や電子看板の運用等	8
山形ファンクラ ブ活用推進事業 費	10,400 (10,400)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・首都圏等をターゲットとした山形ファンの拡大と本県の旬な情報の発信	8
山形県産品愛用 運動推進事業費	2,145 (2,145)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県産品の認知度向上や県民への普及啓発活動による県産品愛用運動の一層の定着促進	8
伝統工芸品販路 開拓事業費	6,552 (7,870)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地場産業・伝統工芸品産業への就業体験プログラムの実施、クラウドファンディングを活用した販路開拓及び商品開発への支援	8
県産品輸出戦略 事業費	30,297 (31,660)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・台湾、中国、香港、韓国、ASEAN地域などへの県産品輸出を促進するため、山形県国際経済振興機構と連携して商談会や販売プロモーション、海外バイヤーの招聘を実施	8
経済国際化推進 体制整備事業費	23,030 (23,013)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・海外取引の支援、県産品輸出拡大の支援強化を図るための推進体制等の充実	8
酒田港国際物流 拠点化推進事業 費	16,090 (16,590)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・酒田港利用拡大に向けたポートセールスの実施、及びコンテナ航路の利用に対する助成（コンテナ転換、陸送費に係る助成）	9
県産工芸品緊急 海外販路開拓支 援事業費	18,698 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・欧州及びアジアの消費者を対象とした県産工芸品のテストマーケティングの実施による海外展開を支援	8
計	362,242 (360,157)			

⑰ 企業の持続的発展に必要な人材の確保、円滑な事業承継の促進

K P I	社会保険労務士等の専門人材等の派遣企業数（累計）					
	基準値（令和元年度）： 550 社					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	750 社	950 社	1,150 社	1,350 社	1,550 社
	実績値	750 社	950 社	1,150 社		
	県の支援による県内企業の事業承継マッチング数					
	基準値（令和元年度）： 14 件					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	19 件	19 件	19 件	19 件	19 件
	実績値	9 件	28 件	30 件		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<働きやすい職場環境の整備>

（課題）

- ・少子化が進み労働人口が減少する中、企業が持続的発展をしていくには、働き方改革の普及促進が必要

（対応）

- ・柔軟な働き方・女性が働きやすい職場環境づくりに関する企業の優良事例等情報発信の強化
⇒ホームページ「WEB労働やまがた」や労働学院の開催等による普及・啓発
- ・職場環境の改善を目指す企業への相談支援の充実
⇒職場環境改善アドバイザーの派遣
- ・正社員化や処遇改善、特に女性の正社員化や賃金向上に向けた支援の充実（再掲）
⇒非正規雇用労働者の正社員化や賃金引上げを行った事業者に対する支援金の支給（再掲）

<新たな事業展開に結びつく事業承継の促進>

（課題）

- ・事業承継の経営者の気づきにつながる「事業承継診断」は進んでいるが、円滑な事業承継をするためには個別のマッチング支援が必要
- ・経営者が高齢化する中、後継者不在の企業が多く存在

（対応）

- ・事業承継・引継ぎ支援センターによる事業承継診断から個別支援への連携を強化
- ・後継者バンクによる創業希望者と後継者不在企業とのマッチングを支援

<小規模事業者が持つ機能の承継の促進>

（課題）

- ・地場産業・伝統的工芸品産業における生産者は年々減少し、本県の伝統的技術・技法の継承は危機的状況にあり、後継者の育成が必要
- ・事業承継を進めていくため、関係機関がさらに情報共有を図り連携していくことが必要
- ・多様化・複雑化する経営課題に対応し、将来にわたる持続的発展を実現するため、官民双方のリーダー育成、人材のスキルアップが必要

（対応）

- ・地場産業・伝統工芸品産業における後継者の確保

<p>⇒全国のものづくり・工芸系大学に通う学生等を対象とした地場産業・伝統的工芸品産業の就業体験プログラムの実施 県産品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継ネットワークの構成機関との連携によるセミナー開催等により、事業承継をさらに推進 ・次代の本県産業を担う官民の若手人材の育成（再掲） <ul style="list-style-type: none"> ⇒世界最先端の事業化の取組を現地で学ぶ研修の実施（再掲） ⇒本県産業の次代のビジョンを見据えた研修報告会の開催（再掲） <p><中小企業・小規模事業者の持続化のための資金繰り支援> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナや物価高騰の影響が続く状況の下、県内中小企業の倒産の急増等を防止するため、中小企業者の資金繰りに対する切れ目のない支援が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工業振興資金による支援 <ul style="list-style-type: none"> ⇒新型コロナによる影響の長期化で資金繰りが厳しい事業者に対応した既往債務の借換を可能とする超長期の借換資金の創設、新型コロナや物価高騰などの影響で売上が減少している事業者に対応した地域経済変動対策資金の貸付限度額の倍増など、商工業振興資金の強化・充実
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
人材確保・生産性向上推進事業費（再掲）	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組を推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	8
商工業振興資金融資事業費（再掲）	106,206,809 (113,213,033)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・中小企業者の経営の安定と競争力の強化のため商工業振興資金融資制度の運営 ・取扱金融機関への原資貸付	8
産業政策リーダー育成事業費（再掲）	12,998 (—)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・次代の本県産業を担う官民の若手人材を対象に世界最先端の事業化の取組を現地で学ぶ研修の実施	8
地場産業活性化総合支援事業費	8,260 (8,815)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地場産業の産地組合や国指定伝統的工芸品の産地組合が取組む、需要開発や後継者育成事業に対する支援の実施	8
伝統工芸品販路開拓事業費（再掲）	6,552 (7,870)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地場産業・伝統工芸品産業への就業体験プログラムの実施、クラウドファンディングを活用した販路開拓及び商品開発への支援	8
生活あんしんネットやまがた事業費	7,912 (7,912)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・労働者等からの福祉や生活に関する相談受付や就労支援を行う生活あんしんネットやまがたの運営	8

就業環境改善 促進事業費	5,933 (5,933)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・職場環境改善アドバイザーの派遣による柔軟な働き方の導入、女性労働者の職場環境改善に向けた普及啓発	8
女性の賃金向上 推進事業費 (再掲)	68,602 (67,115)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・非正規雇用労働者の賃金引上げ及び正社員化に対する支援金の支給 ・学生と若手社員のトークイベントや山形の暮らしの魅力発信動画の制作・情報発信等	8
YAMAGATA biz ウーマン応援 事業費(再 掲)	32,050 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・大学等卒業後、早期離職により再就職を希望する女性や移住により県内就職を検討する女性等を対象とした産学官連携型就業支援インターンシップ等の実施 ・県内の経営者と県内外で活躍する若手社員・学生との座談会の開催	8
事業承継・引 継ぎ支援セン ターの設置		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・事業承継・引継ぎ支援センターの運営、経営者の早期の気づきの促進(事業承継診断、セミナー開催等)から個社支援(承継計画の策定、後継者育成塾の開催等)まで切れ目のない支援を実施(ゼロ予算事業) ※国から企業振興公社への委託事業	8
計	106,386,522 (113,355,031)			

3 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

(7) 総合的な少子化対策の新展開【4-5】



施策の推進方向と主な取組み

⑱ 若い年齢での結婚の希望の実現を後押しする取組みの強化

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<経済的基盤の安定化や新生活への支援の充実>

（課題）

- ・非正規雇用労働者の正社員化や同一労働同一賃金の実現による非正規雇用労働者の処遇改善が必要（再掲）

（対応）

- ・正社員化や処遇改善、特に女性の正社員化や賃金向上に向けた支援の充実（再掲）
 ⇒非正規雇用労働者の正社員化や賃金上げを行った事業者に対する支援金の支給（再掲）

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
女性の賃金向上 推進事業費（再 掲）	68,602 (67,115)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・非正規雇用労働者の賃金引上げ及び 正社員化に対する支援金の支給 ・学生と若手社員のトークイベントや 山形の暮らしの魅力発信動画の制 作・情報発信等	16
計	68,602 (67,115)			

⑲ 出生数増加の鍵となる若者の定着・回帰の促進【⑤の再掲】

K P I	県内新規高卒者の県内就職割合（再掲）					
	基準値（平成30年度）： 77.9%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	79.3%	80.0%	80.6%	81.3%	82.0%
実績値	80.0% (R3.3月卒)	80.2% (R4.3月卒) (直近値)	—			

K P I	県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合（再掲）					
	基準値（平成30年度）： 36.1%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	37.4%	38.1%	38.7%	39.4%	40.0%
	実績値	37.4%	36.2%	33.4%		
	就職支援サイトのアクセス件数（セッション）（再掲）					
	基準値（平成30年度）： 49,434件					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	50,000件	50,500件	51,000件	51,500件	52,000件
	実績値	76,462件	103,116件	114,092件		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜学生目線に立った訴求力のある情報の発信＞

- ・ 県内企業において学生への訴求力のある情報発信が必要（再掲）
- ・ 就職活動における重要性が増しているインターンシップについての情報発信が必要（再掲）
- ・ 学生と年齢の近い若手社員から会社のリアルな情報を聞くことが重要（再掲）
- ・ 県内で就職先を探す際の企業の検索方法や、自己分析の重要性等を学ぶ機会の提供が必要（再掲）
- ・ 大学1・2年生など早い時期から企業とつながる機会が必要（再掲）

（対応）

- ・ 山形県就職情報サイトでの情報発信の強化
⇒企業情報、求人情報やインターンシップ受入情報、先輩社員のインタビューなど発信情報の充実（再掲）
- ・ 県内企業のインターンシップを紹介する学生向けセミナーの開催（再掲）
- ・ 学生への訴求力が高い学生と県内企業の若手社員とのトークイベントを中心に事業を展開し、参加者を対象に企業訪問を実施（再掲）
- ・ 女子学生を対象に、自分の学びを活かせる県内企業があることを知ってもらうため、学んだ知識を活かして県内企業で活躍する先輩達を、業種・職種別に紹介する「YAMAGATA みらい職種図鑑」を配布（再掲）

＜県外進学者等に対する継続的な情報発信＞

（課題）

- ・ 県外の大学等に進学する学生に対し、県内企業の情報を発信することが必要（再掲）

（対応）

- ・ 県外の大学等に進学した学生に対する就職ガイダンス等の情報発信のほか、県内企業の合同説明会を、首都圏又はオンラインで実施（再掲）

＜県内企業におけるインターンシップの受入れ促進＞

（課題）

- ・ 県内企業のインターンシップの取組みの熟度に差があるため、熟度に応じた支援が必要（再掲）

（対応）

- ・ インターンシップの取組みの熟度に応じて、インターンシップ受入支援のフォローアップなどの企業支援を実施（再掲）

<大卒者等の専門・高度な知識や能力を活かせる就業の場の拡大>

(課題)

- ・大学、高等専門学校卒業者の大部分が県外に就職(再掲)

(対応)

- ・企業誘致活動の推進
⇒若者や女性、UIターン者、大卒者等にとって魅力ある就業の場を提供するため、企業の本社機能・研究開発機能やソフト産業等に対する積極的な誘致活動の展開(再掲)

<若者や女性等の志向に応じた就業の場の拡大>

(課題)

- ・コロナ禍を経て、商店街活動の停滞が顕著になっており、リモートなどによる新たな仕組みの構築やeコマースなどの積極的活用が必要(再掲)
- ・コロナ禍前から継続してまちづくり活動に取り組んでいるまちづくりのリーダーだけでなく、若者や女性の活動参加を促すため、継続的な意識啓発が必要(再掲)

(対応)

- ・これからの商店街やまちづくりを担う若者の活動参加のきっかけづくりや参加者同士のネットワーク形成を促し、商店街の活性化を図るための「まちづくりカフェ」の開催による活動支援(再掲)

<良質な就業環境づくり>

(課題)

- ・非正規雇用労働者の正社員化や同一労働同一賃金の実現による非正規雇用労働者の処遇改善が必要(再掲)
- ・新卒者等の離職率は依然として高い水準であるため、早期離職を防止し、職場に定着する支援が必要(再掲)

(対応)

- ・正社員化や処遇改善、特に女性の正社員化や賃金向上に向けた支援の充実(再掲)
⇒非正規雇用労働者の正社員化や賃金引上げを行った事業者に対する支援金の支給(再掲)
- ・新卒者等の早期離職を防止するため、新卒者等と先輩職員との交流会等を実施(再掲)

<若者や女性の新しい感性に基づく多様な創業の促進>

(課題)

- ・若者や女性の創業希望者が相談しやすい環境の整備が必要(再掲)

(対応)

- ・新規創業のための相談窓口にコワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を設置し、一部休日や夜間の相談に対応(再掲)

<首都圏等からのUIターン就職の促進>

(課題)

- ・就職活動準備前の学生にアプローチし、早期から山形県に興味・関心をもってもらうことが必要(再掲)
- ・少子化や大学生を中心とした若者の県外流出等による人口減少が続いており、県内企業の人材確保が困難(再掲)

(対応)

- ・就職活動前の学生(大学1~3年生)を対象として、やまがたの魅力を感じられるツアー付きの合同企業セミナーの開催(再掲)

・市町村や産業界との連携による地域を挙げた県内就職支援の展開（再掲）
 ⇒本県の将来の担い手となる若者の県内回帰・定着を促進するため、市町村・産業界と連携した奨学金返還支援の実施（再掲）

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
人材確保・生産性向上推進事業費（再掲）	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みを推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	8
創業支援センター設置事業（再掲）	33,581 (33,582)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・新規創業の相談窓口にコワーキングスペースを併設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」を設置	8
やまがた魅力発見ツアー型合同企業セミナー実施事業（再掲）	12,888 (7,229)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・大学1～3年生を対象とした、やまがたの魅力発見ツアー付きの合同企業セミナーの開催	8
やまがた就職促進奨学金返還支援事業（再掲）	257,216 (266,850)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・本県の将来の担い手となる若者の県内定着・回帰を図るため奨学金の返還を支援	8
創業者総合応援事業費（再掲）	32,931 (34,004)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若者や女性、Uターン希望者などによる創業の促進	8
企業投資支援事業費（再掲）	3,139 (3,172)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・首都圏等の企業に対し、本県の投資環境等をPRするセミナーの開催	8
企業誘致連携強化推進事業費（再掲）	2,950 (2,950)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・関係機関等との連携による効率的な企業誘致の推進	8
企業誘致活動促進事業費（再掲）	7,319 (7,393)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・本県の強みを活かせる分野等での積極的な誘致活動の展開、誘致企業へのフォローアップ	8
企業立地促進事業費（再掲）	2,350,942 (2,155,902)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県外から新たに進出する企業及び県内企業（製造業、IT業等）による設備投資等への支援	8
賑わいのある商店街づくり推進事業費（再掲）	4,731 (6,731)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中心市街地・商店街の活性化に向けた取組みに対する市町村と連携した支援	8
若年者Uターン人材確保対策事業費	11,126 (11,126)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・首都圏などに住む若者等に対する就職相談や県内企業情報の提供等	8

県内定着・回帰 促進事業費（再 掲）	14,178 (14,178)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若者の県内定着・回帰に向けた就職情 報サイトの運営、関係機関や首都圏 の大学等と連携した地方創生インタ ーンシップの推進、新卒者等の早期 離職防止に向けた交流会等の実施等	8
女性の賃金向上 推進事業費（再 掲）	68,602 (67,115)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・非正規雇用労働者の賃金引上げ及び 正社員化に対する支援金の支給 ・学生と若手社員のトークイベントや 山形の暮らしの魅力発信動画の制 作・情報発信等	8
計	2,837,009 (2,654,585)			

⑳ 子育てと仕事の両立に向けた取組みの強化

K P I	男性の育児休業取得率					
	基準値（平成30年度）： 5.0%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	6.6%	8.2%	9.8%	11.4%	13.0%
	実績値	8.1%	15.1%	21.6%		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><働き方の見直しの推進> (課題) ・少子化が進み労働人口が減少する中、企業が持続的発展をしていくには、働き方改革の普及 促進が必要（再掲）</p> <p>(対応) ・柔軟な働き方・女性が働きやすい職場環境づくりに関する企業の優良事例等情報発信の強化 (再掲) ⇒ホームページ「WEB労働やまがた」や労働学院の開催等による普及・啓発（再掲） ・職場環境の改善を目指す企業への相談支援の充実（再掲） ⇒職場環境改善アドバイザーの派遣（再掲） ・企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組みを推進 ⇒独自の認定制度の創設</p>

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
就業環境改善促 進事業費（再 掲）	5,933 (5,933)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・職場環境改善アドバイザーの派遣に よる柔軟な働き方の導入、女性労働 者の職場環境改善等に向けた普及啓 発	8

企業等における ワーク・ライフ・ バランス推進事 業費	12,913 (4,894)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の認定制度「やまがたスマイル企業認定制度」の創設 ・ワーク・ライフ・バランス取組事例を共有するための各地域における企業の労務担当者を対象とした交流会の実施 ・男性の育児休業取得促進に向けた機運醸成、家事・育児等の参画に関する講座の開催及び参加企業への社会保険労務士の派遣 ・「やまがたイクボス同盟」の活動による企業経営者層を対象とした「トップセミナー」の開催 	8
計	18,846 (10,827)			

(8) 県民誰もが個性や能力を発揮し、活躍できる環境の整備【4-6】



目標指標	正社員割合の全国順位	
	基準値（平成29年）	: 2位
	直近値（令和4年）	: 2位
目標指標	高齢者（65歳以上）の有業率	
	基準値（平成29年）	: 25.2%
	直近値（令和4年）	: 27.4%
	目標値（令和6年）	: 30.2%

施策の推進方向と主な取組み

② 一人ひとりの多様な社会参加・就労の促進

K P I	高齢者の新規就業者の掘り起しによる就業者数					
	基準値（年度）:	—				
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	100人	100人	100人	100人	100人
	実績値	318人	366人	361人		
	障がい者実雇用率の全国順位					
	基準値（平成30年）:	35位				
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	30位以内	25位以内	20位以内	15位以内	10位以内
	実績値	43位	46位	45位		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<女性も男性も活躍できる環境づくり（ウーマノミクスの加速）>

（課題）

- ・人材確保のためには、女性が働きやすい職場環境づくりを行い、女性の就業率を向上させることが必要

（対応）

- ・マッチングコーディネーターが県内企業を訪問等し、女性が新規就業する企業の開拓や女性が働きやすい環境整備に向けた啓発の実施
- ・柔軟な働き方・女性が働きやすい職場環境づくりに関する企業の優良事例等情報発信の強化（再掲）
 - ⇒ホームページ「WEB労働やまがた」や労働学院の開催等による普及・啓発（再掲）
- ・利用者ニーズを踏まえたマザーズジョブサポートセンターの運営
 - ⇒各ハローワークにおける出張相談会やセミナーの開催、県内全域での女性の就業支援の充実

<元気な高齢者の活躍の場の拡大>

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材不足に直面する県内企業の人材確保を促進するために高齢者の能力活用が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者層の労働意欲を喚起することを目的としたセミナーと、高齢者と県内企業のマッチングを図る合同企業説明会を開催 <p><障がい者がいきいきと暮らせる社会の実現></p> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県民間企業における障がい者実雇用率の全国順位が45位と低迷 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別の企業訪問やセミナー開催、各種支援機関との個別相談会の開催による支援制度や事例の紹介等を通じた民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用し、定着を図った企業への奨励金の支給 <p><社会参加に困難を有する人の自立促進></p> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代の就職に向けた有効な支援が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域若者サポートステーションにおいて就職氷河期世代の就職のための継続的な支援を実施
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
人材確保・生産性向上推進事業費(再掲)	37,406 (44,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・女性、高齢者、障がい者等の多様な人材と企業とのマッチング支援、若者県内定着・回帰の促進や県内企業の生産性向上などの取組みを推進する「オールやまがた人材確保・生産性向上推進協議会」の運営、民間企業の障がい者雇用に対する理解促進、障がい者を新規雇用した企業への奨励金の支給	8
高齢者就業機会確保事業費	13,000 (13,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県シルバー人材センター連合会の運営や事業に対する支援	8
若者就職支援センター事業費	39,926 (39,942)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・若者の就職を在学中から職場定着まで一貫して支援する若者就職支援センターの運営	8
地域若者サポートステーション事業費	14,222 (14,212)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ニートなどの若者に対する職業的自立に向けた支援プログラムの実施	8
トータル・ジョブサポート運営事業費	9,588 (9,557)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県とハローワークが一体的に設置する「トータル・ジョブサポート」の運営	8
障がい者就業応援事業費	994 (992)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・障がい者雇用の促進に向けた普及啓発事業の実施、障がい者職業訓練受入企業の開拓等	8

企業等におけるワーク・ライフ・バランス推進事業費（再掲）	12,913 (4,894)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の認定制度「やまがたスマイル企業認定制度」の創設 ・ワーク・ライフ・バランス取組事例を共有するための各地域における企業の労務担当者を対象とした交流会の実施 ・男性の育児休業取得促進に向けた機運醸成、家事・育児等の参画に関する講座の開催及び参加企業への社会保険労務士の派遣 ・「やまがたイクボス同盟」の活動による企業経営者層を対象とした「トップセミナー」の開催 	8
マザーズジョブサポートセンター運営事業費	38,446 (38,446)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の就労相談、子育てとの両立に関する情報提供等によるワンストップ支援の実施 ・就職促進等につながるセミナーの開催 ・各域における出張相談会の開催 	8
計	166,495 (165,396)			

② 外国人の受入環境の整備

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><留学生等の受入れから定着までの総合的な支援> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内大学等の留学生が、本県の魅力や県内企業の技術力等に触れ、就職先として強く関心を持ってもらうことが必要（再掲） ・留学生受け入れ企業の増加・定着が必要（再掲） <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業見学会の実施（再掲） ⇒県内大学等の留学生を対象とした県内企業訪問を実施（再掲） ・県内企業経営者のネットワーク構築（再掲） ⇒受入済み企業と受入検討企業の意見交換会を開催（再掲）

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連するSDGsのゴール
海外事業展開戦略事業費（再掲）	2,568 (2,624)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内大学等の留学生を対象とする企業見学会・企業合同説明会の開催	8
計	2,568 (2,624)			

⑳ 多様な主体による社会的課題の解決に向けた取組みの促進

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><ボランティア団体やNPO、企業等の活動の活性化> (課題) ・ 県内の返礼品取扱事業者等、企業活動の活性化を図るため、山形応援寄付金（ふるさと納税）の増加に取り組むことが必要</p> <p>(対応) ・ 山形応援寄付金（ふるさと納税）の返礼品の充実、情報発信の強化 ⇒ 寄附者のニーズを的確に捉えた返礼品をさらに充実させるとともに、県ならではの返礼品の情報発信を強化</p>

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
山形応援寄付金 受入事業費（再掲）	1,635,660 (1,301,440)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 山形応援寄付金（ふるさと納税）を通じた県産品の知名度向上と販路拡大	8
計	1,635,660 (1,301,440)			

㉑ 働き方改革の推進

KPI	年次有給休暇取得日数					
	基準値（平成30年）： 9.3日					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	9.3日	9.3日	9.3日	9.3日	9.3日
	実績値	10.4日	10.4日	10.5日		
	企業における女性の管理職登用割合					
	基準値（平成30年）： 14.6%					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	17.0%	18.0%	19.0%	20.0%	21.0%
	実績値	15.0%	15.8%	15.4%		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><働きやすい職場環境の整備> (課題) ・ 少子化が進み労働人口が減少する中、企業が持続的発展をしていくには、働き方改革の普及促進が必要（再掲）</p> <p>(対応) ・ 柔軟な働き方・女性が働きやすい職場環境づくりに関する企業の優良事例等情報発信の強化（再掲） ⇒ ホームページ「WEB労働やまがた」や労働学院の開催等による普及・啓発（再掲） ・ 職場環境の改善を目指す企業への相談支援の充実（再掲）</p>
--

⇒職場環境改善アドバイザーの派遣（再掲） ・正社員化や処遇改善、特に女性の正社員化や賃金向上に向けた支援の充実（再掲） ⇒非正規雇用労働者の正社員化や賃金引上げを行った事業者に対する支援金の支給（再掲） ・企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組みを推進（再掲） ⇒独自の認定制度の創設（再掲）
--

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
生活あんしんネットやまがた事業費（再掲）	7,912 (7,912)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・労働者等からの福祉や生活に関する相談受付や就労支援を行う生活あんしんネットやまがたの運営	8
就業環境改善促進事業費（再掲）	5,933 (5,933)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・職場環境改善アドバイザーの派遣による柔軟な働き方の導入、女性労働者の職場環境改善に向けた普及啓発	8
女性の賃金向上推進事業費（再掲）	68,602 (67,115)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・非正規雇用労働者の賃金引上げ及び正社員化に対する支援金の支給 ・学生と若手社員のトークイベントや山形の暮らしの魅力発信動画の制作・情報発信等	8
企業等におけるワーク・ライフ・バランス推進事業費（再掲）	12,913 (4,894)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・独自の認定制度「やまがたスマイル企業認定制度」の創設 ・ワーク・ライフ・バランス取組事例を共有するための各地域における企業の労務担当者を対象とした交流会の実施 ・男性の育児休業取得促進に向けた機運醸成、家事・育児等の参画に関する講座の開催及び参加企業への社会保険労務士の派遣 ・「やまがたイクボス同盟」の活動による企業経営者層を対象とした「トップセミナー」の開催	8
計	95,360 (85,854)			

4 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

(9) 国内外の活力を呼び込む多様で重層的な交通ネットワークの形成【5-2】



施策の推進方向と主な取組み

㊸ 国際ネットワークの形成促進

K P I	酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）					
	基準値（平成30年）： 25,321 TEU					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	28,500TEU	30,100TEU	31,700TEU	33,300TEU	35,000TEU
実績値	21,879TEU	18,613TEU	13,763TEU			

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<酒田港の機能強化>

（課題）

- ・酒田港のコンテナ貨物について、輸出先国での販売状況の変化等によって全体の貨物量変動しているため、安定的な貨物量の確保が必要（再掲）

（対応）

- ・酒田港利用拡大等に向けたポートセールスの展開（再掲）
⇒県内外の企業に対し、助成制度等をアピールしながら、官民一体となった酒田港のポートセールスを展開（再掲）
⇒酒田港の国際定期コンテナ航路の運航会社に対し、航路の利便性向上を働きかけ（再掲）

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
酒田港国際物流拠点化推進事業費（再掲）	16,090 (16,590)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・酒田港利用拡大に向けたポートセールスの実施、及びコンテナ航路の利用に対する助成（コンテナ転換、陸送費に係る助成）	9
計	16,090 (16,590)			

(10) 地域の特性を活かし暮らしを支える活力ある圏域の形成【5-4】



施策の推進方向と主な取組み

㉔ 魅力あるまちづくりの推進

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><まちの賑わいの創出> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地は「まちの顔」であるが、郊外型大型店やコンビニの増加などにより来街者が減少し、賑わいが低下 ・ 個店が経営に追われ商店街の活性化に従事できる人材が不足 ・ 商店街は身近な地域の商業機能として、県民の生活を支える重要な役割を担っているが、地域の人口減少などに伴い買い物客が減少 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地・商店街活性化への支援 ⇒ 中心市街地活性化基本計画及び商店街活性化事業計画の策定や策定した計画の事業実施、地域住民のニーズに対応した取組みを支援

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
商店街振興組合等組織体制強化事業費	1,079 (1,079)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 山形県商店街振興組合連合会が実施する商店街振興組合の運営指導や研修事業等に対する支援	11
賑わいのある商店街づくり推進事業費(再掲)	4,731 (6,731)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ 中心市街地・商店街の活性化に向けた取組みに対する市町村と連携した支援	11
計	5,810 (7,810)			

㉕ 県を越えた交流連携の推進

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p><多様な分野における近隣県等との交流連携の推進> (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東北における自動車関連産業の集積が進み、取引が活発化する一方、自動車の電動化の進展により次世代技術等の新たなニーズが求められており、東北が一丸となって自動車関連産業を振興していくことが必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東海地域の自動車メーカー及びサプライヤーに対して、東北6県・北海道・新潟県の企業、大学等が一堂に介し、新たな次世代技術等を中心に紹介する自動車関連技術展示商談会を開催

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
中小企業取引支援対策事業費 (再掲)	8,367 (8,368)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・取引あっせんや商談会開催等による 中小企業の取引拡大への支援	17
自動車関連産業 集積促進事業費 (再掲)	11,664 (15,887)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内企業の取引拡大に向けた商談会 の開催、自動車メーカーOBによる 県内企業への個別指導、自動車の構 造転換への対応等	17
ものづくり産業 新活力創出事業 費(再掲)	47,079 (48,297)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・医療、ロボット、環境・エネルギーな どの成長期待分野への進出や、新型 コロナで影響を受けた県内企業と大 企業等とのマッチング等による取引 拡大を支援	17
計	67,110 (72,552)			